

昭和54年3月1日発行  
(隔月発行)

発行 日本学校保健会  
東 俊 郎  
〒105 港区虎ノ門2-3-  
13 第18森ビル  
電話 (501)3785・0968  
振替口座 東京 4-98761  
頒価1部100円(送料共)

The School Health (No.126)

# 学校保健

- たくましく正しく伸ばせ世界の子
- 健康づくりと学級担任
- 健康診断のくふうと事後措置

<世界児童年入選標語>

## たくましく 正しく伸ばせ 世界の子

### —健康診断と事後措置—

学校経営の目標は、人間性豊かで、たくましく、  
じょうぶな児童生徒の育成にあります。教育課程の  
編成実施をはじめ、教職員の指導育成・施設設備の  
充実活用等、すべてこの一点を目指しております。

人間性豊かな児童生徒の育成には、創造的な知性  
強靱な意志力・自然愛・人間愛・実践的社会性・郷  
土愛・祖国愛等々の育成が望まれますが、なかでも  
健康な心身の育成は、すべての土台であり最も重要

なことであります。

たくましく、じょうぶで、生涯にわたり積極的に  
自らの健康を保持増進できる人間の育成こそ、学校  
経営の中心課題というべきであります。

新年度を目前にして、学校保健の大事な要のひと  
つである「健康診断の実施と事後措置の徹底」につ  
き、自校の現状を問い直し、教育課程への位置づけ  
を一層明確にされることを、望むものであります。



一年生のよい子たち

東京・麹町小

## 健康づくりと学級担任

学級担任の皆さん。学校保健の最も大事な担い手は、皆さんなのです。学校保健の計画・組織・施設が、どのようにrippaであっても、皆さんの意欲的な取り組みがなかったなら、それらはいずれも十分な成果をあげられません。

学級担任の皆さんこそが、最もよく児童生徒を知っており、常に彼等に接し、最も多く指導の機会を持っているからです。

健康診断の適確な実施も、事後措置の効果的な徹底も、皆さんに負うところが大きいのです。

### 健康診断と学級経営

健康診断の目的は、

1. 個々の児童生徒の健康上の問題点を早期に発見し、適正な健康管理の示唆を得る。
2. 保健調査や健康手帳などを活用して、健康状態を把握し、学校（学級）としての保健管理・保健教育の方策樹立の根拠を得る。
3. 健康診断を通して、児童生徒自らが、自己の健康状態を正しく理解し、積極的に保持増進しようとする態度を身につけ実践活動をうながすようにする。

事実、健康診断の結果、視力障害に関連して精密検査を指示されたお陰で、脳腫瘍を早期に発見できた児童もあります。

また、側彎など脊柱の異常・視力の実態・肥満傾向などから、学級における学習指導・生活指導・教室環境の維持改善等について、さまざまな示唆を得た経験をお持ちの方も多いでしょう。

このように大きな意味を持つ健康診断を、より適確に実施し、より効果的に生かすために、学級経営における健康診断の位置づけを、一層明確にしなければなりません。

### 事前指導から事後措置まで

健康診断の事前指導としては、児童生徒に健康診断の意義や必要性を理解させ、進んで受診しようとする態度の形成に努めるとともに、診断の受け方や注意事項を教示しておかなくてはなりません。

また、日常の健康観察の結果や、保護者からの健

康情報などを整理しておき、診断に当たって校医の諮問に応じられるようにしておくことも必要です。

診断に当たっては、学級担任は必ず児童生徒に付き添い、一人ひとりの児童生徒について、調査や日常観察等から得た健康情報を校医に伝え、校医からは診察所見を直接聞くことが肝要です。

健康診断の結果のまとめについては、児童生徒の健康状態の把握・問題の発見に努め、学級としての保健管理・保健教育に生かさなくてはなりません。

また、病気や異常のあった児童生徒については、学習・運動・作業の軽減・停止や変更、学校行事参加について特別指導するなどのことが必要です。治療や再検査などの勧告についても、学級担任としてのキメ細かい配慮が望まれます。

### 保護者への働きかけ

我が子の健康に無関心な親はないと思いますが、健康診断の結果、脊柱に側彎などの異常があると知らされて、初めて事実気づく親もいます。

健康診断の事後措置として、頑固な耳垢を取り除いた結果、それまで中位以下に低迷していた学習成績が、一躍して学級の上位になった中学生の事例など、保護者の関心をよびさますには、恰好の話題でしょう。

学級担任の習さんは、このような話題を意図的・計画的に、保護者に語りかけるなどして、健康診断さらには学校保健についての理解と協力を得るように、努めることが大事です。そして、そのことを明確に学級経営に位置づけることです。

(東京・麴町小校長 山下康雄)

**肉体疲労時の栄養補給**

**虚弱体質に**

**ポポン錠**

**シオノギ製薬**

# 健康診断のくふうと事後措置

健康診断は、保健管理の中心であるとともに保健教育の根底となるものである。正しい検診によって、児童生徒のひとりびとりが自分の健康状態を知る。特に中、高等学校の生徒は、自他の健康はもちろん、将来、心身ともに健全な社会人となるよう、正しい健康観と自主管理の能力を身につけるようにする。

新しい学習指導要領で、健康診断が学校行事に位置づけられ、集中的・総合的・計画的に実施されるようになった。それには、一斉検査方式または、これに準じた方式がある。

## 一斉検査方式

一日で総合的に多くの検査項目を検診できるようにする。

## 個別検査方式

検査項目ごとに検査日を設定するもので、全検査項目を検診するためには、多くの日数を要する。

### 1. 健康診断一斉方式

健康診断は、全職員が共通に理解をし、教育活動の一環として、とり組むように時間をかけて計画する。児童生徒・教職員・校医団（学校保健委員会のメンバー）が、おのこの分野で展開する構想を設定し、その案を徹底する。それには、少なくとも12月から計画に着手し、予備調査を基にして準備を整える。測定と検診を形式的に行うのではなく、実質的なものにするため、目的・内容・実施方法を確認なものにする。健康診断が短時日に終了すれば、事後の集団や個別指導・健康相談・保健活動に充当する時間ができる。その利点をあげてみると――

- 1) 全職員全生徒が共通意識の上に立てることができる。
- 2) 児童・生徒全体の健康状態が早くわかり対策が立てられる。
- 3) 個別指導が徹底する。
- 4) 健康相談の時間がもてる。
- 5) 測定と検査が同一の条件のもとにできる。
- 6) 保健委員会等の組織活動が活発になる。
- 7) 事後措置の手順と連絡・措置の徹底がしやすい。
- 8) 父母の積極的な参加がしやすい。

### 2. 保健行事の決定と準備

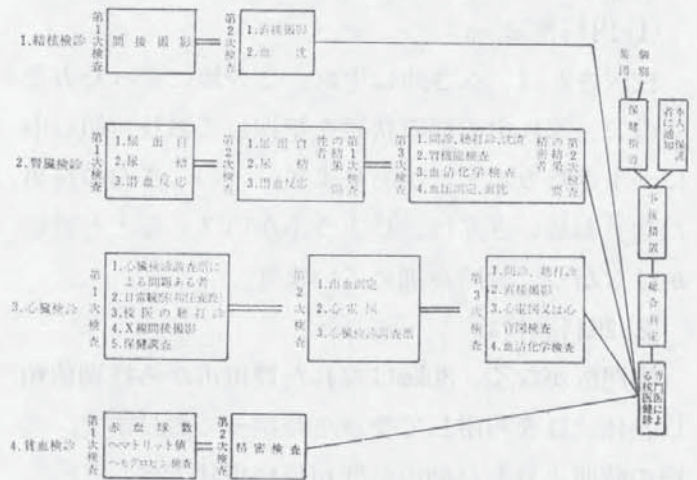
項目	月	前年度に実施しておく内容
	12月	○前回の反省を参考に粗案作成。保健部会確認(校医、専門医の出校可能曜日を確認) ○他行事。年間欠採業曜日。中・高校は各部、各教科との調整をはかる。
	1月	

準備	2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行事予定表案を校医に発送し、X線、尿、心臓検診等の検査機関の日程を確保する。</li> <li>○学校保健委員会で細部検討の上確認。</li> <li>○職員会議で行事予定の決定。</li> <li>○必要用紙(個票、注意書き、会場名、その他)の作成と諸器用具類の点検、整備と補充。</li> <li>○実施者用・児童生徒用の指導要項表の作成。</li> <li>○小学校・就学時健康診断後、父母会を開き、児童の母子手帳を提出させる。</li> <li>○既往症・その他については握する。</li> <li>○中学・高校・新入学生子定者に「保健の指針」をもとにオリエンテーションを行なう。</li> </ul>
	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>①定期健康診断の説明</li> <li>②保健調査</li> <li>③心臓検診票</li> </ul> <p>※配布書類は入学式当日回収し保健管理及び指導の資料とする。</p>

### 3. 健康診断

- 1) 各科で異常者および欠席者を学年、組、氏名を記入して保健室へ提出。
- 2) 計測、歯科、眼科、耳鼻科、視力、聴力、内科

#### 健康診断の選別順序



### 4. 事後措置

検査結果は、なるべく早めに家庭に連絡をし、保護者の理解をもとめる。児童生徒には、自分の健康状態を知らせ、よりよい健康管理ができるよう指導する。異常等が発見された者は、父母に連絡して専門医に相談するようにとくそくする。学校では、病気の程度により、担任、家庭、(主治医)養護教諭が一体となって、運動、食事、学習などの取り扱いに注意し、疾病に対する正しい理解・管理と指導につとめる。

要は心身ともに健康な人間の育成こそ究極のねらいである。

(東京都築地小養護教諭 堀内フミ)

# 「生きたカルテ」

## —へき地の健康診断—

学校保健にたずさわっている私たちは、子どもたちが常に健康で明かるく、のびのびと育ってくれることを望んでおります。しかし、最近では、いろいろな場面において、子どもたちの健康を破壊する要因が、この山間へき地にもみられるようになりました。豊富な食物、運動不足、偏食、ジュース類、間食をしながらのテレビ視聴等々、生活様式が大きく変わり、肥満、むし歯、近視、骨折、登校拒否、精神異常等昔の子どもたちには見られなかったことが続出しております。そこで定期におこなわれる健康診断を重視し、家庭、地域ぐるみで健康を保持しようとして努力いたしております。ここに健康診断のへき地の実態を記して今後への課題を考えてみたいと思います。

### 1. 健康診断実施の実態

#### (1) 内科検診

校医さんは、へき地に生れ、この地に育った方ですので、家族中の健康状態を把握しており、頭の中に「生きたカルテ」があります。「〇〇さんの長男だな」「おじいさんは、じょうぶかい？」などと話しかけながら、診断を進めています。

#### (2) 眼科医検診

専門医がなく、30kmはなれた豊田市から特別依頼し、休診日を利用して受診をねがっております。診察の時間よりも移動の時間が長い現状です。

#### (3) 耳鼻咽喉科検診

専門医がなく、内科医が通して検診します。

#### (4) 歯科検診

3人の校医が郡内の小・中学校全校を担当しているため、てんてこまいです。医師が中心校へ出むき、マイクロバスで児童を移送して受診しています。

#### (5) 結核検診

マイクロバスで児童生徒が中心校へ出むき、受診しています。

#### (6) 諸検査（検尿、検便他）

30kmはなれた豊田市の医療セーターに依頼し、提出しておけば、各町村ごとに集めてまわり、検査していただけます。

とにかく、小規模校が多く、その上、山間部なので、移動の時間がかかり、各機関の協力で実施している現状です。特に検尿は検査までに6時間以上を要するなど問題であります。

### 2. 事後措置の実施

#### (1) すばやく正確に通知を目標にして

保健だより（個人むけ）健康手帳、家庭診問、保護者会などの機会を利用して、検査結果をくわしく保護者に知らせています。ある学校では、保護者会がそのまゝ学校保健委員会になり、指導が徹底して、効果を上げています。

#### (2) 疾病異常のあるものに対する保健指導と管理

・家庭への治療勧告書を出して治療をすすめたり、専門医による検査を促したりしています。

## 歯ブラシはお口に合せて選びましょう。



推薦 日本学校保健会

バネット ライオン ジュニア ライオン歯磨株式会社

- ・治療推進のほか、必要な保健指導、個別指導をしながら、継続観察をしてゆきます。
  - ・毎学期の保護者会を利用して、健康相談を行っております。
  - ・栄養指導、家庭の机、いす、照度など測定指導を行っております。
- (3) 学級指導では、病気の治療や生活習慣の改善について、指導をつづけています。(個人カード、観察カードをもとにして)

3. へき地性を生かした事後措置 (歯牙検診)

(1) 家庭連絡 (全児童)

昭和 年 月 日  
 保護者各位( 年・氏名 )

〇〇小学校  
 校長 〇〇〇〇  
 担任 〇〇〇〇

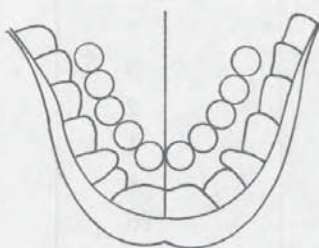
歯科検診結果のお知らせ

歯科医先生による歯の検査の結果、お子さんには下記のようにむし歯がありましたのでお知らせいたします。(赤印がそうです。)小さいむし歯のうちに、早く治療してください。新しいむし歯を作らないように、朝晩の歯みがきを忘れないようにしてください。

なお、治療を受けられる時には、この用紙を持って行ってください。

永久歯

- △ 乳歯が抜けたままの歯
- / 現在はえている歯
- 治療してある歯
- C1 軽い初期のむし歯
- C2 しみたり、痛んだりする歯



- C3 しみたり、痛んだり
- C りがひどい歯
- C4 残根(抜いていれ歯にする)

乳歯

- C むし歯
- / 現在はえている歯
- X 抜かなければならない歯

(そのままにしておく永久歯  
 のはえ方に悪影響がある)

○ 治療してある歯

お子さんの結果	永久歯	○ C <sub>1</sub> C <sub>2</sub>	本 C <sub>3</sub> 本 C <sub>4</sub> 本	本 朽本	乳歯	○ C X	本 本 本
	むし歯なし						
	その他の疾病異常		あり			なし	

(2) 集団治療

夏休みを利用して、20km離れた校医さん宅へ、村のマイクロバスで治療に出かけ、成果をあげております。普通日では、とても不可能な治療も、夏休みの集団治療で解決し、ひょうばんがよいです。しかし、初期の治療なので、重症で継続を要する場合は、家庭にお願いして、治療をつづけさせています。また、へき地歯科診療車が、大きな役割をはたしています。毎年定期に来てくれることを願っています。

夏休み終了後の調査では、永久歯のみではありませんが、90%近い治療率で効果を示しています。残念なことに低学年に多い乳歯の治療は、全くの手ばなしの状態です。医師不足で何ともならないのです。

(3) 予防対策

給食後の歯みがきは、どこの学校も日課に組んで実施しております。通知票の評価項目にも盛りこみ、子どもと父兄とで評価して習慣化をねらっております。

今後の課題

個人健康カードをもとに、ひとり、ひとりの子どもの健康を守っている私たちです。しかし、へき地なるがゆえに、達成できない問題点をあげるとたくさんあります。

- ・精神衛生についての指導資料が欲しい。
- ・耳鼻科等の専門医がない。
- ・歯科医不足で、乳歯の治療ができない。
- ・心臓検診には、心電図検診を行ない、専門医の指導を受けたい。
- ・健康診断の結果を小・中・高と一貫した記録にして、管理と指導の効果をあげたい。

(愛知県足助町立新盛小 養護教諭

鶴井良子)

# 白い歯・かたい歯 学校と家庭の協力で

定期健康診断の事後措置の指示にあたっては、単なる治療勧告だけでなく、歯の保健についての日常の望ましい態度や習慣をいかに定着させるかについての指導を加へることも意味のあることである。

## 1. 治療勧告 (治療のお知らせ)

強い責任と深い愛情によって指示された、歯の検査の結果の「お知らせ」が、内容的には治療勧告を意味するものであり、保健活動の立場から児童生徒を中心として、学校、家庭、地域開業医をつなぐ絆となるものである。その通知の内容と取扱いは、慎重でなくてはならない。う歯の予防と治療は家庭の協力によってはじめてできる。そのためには、保護者の関心を高め、学校の指導体制に協力するよ

うにむけていかなければならない。その一つとして、今まで多くの学校で行ってきた治療済の歯科医の証明の印を無くし、保護者の責任において治療をし、保護者が学校に報告するやり方も一つの方法であろう。

## 2. 習慣形成

児童、生徒の口腔衛生指導を、学校だけが熱心に行っても、保護者が認識不足ではその効果は得られない。歯みがきの励行、間食の与え方なども、児童・生徒を取りまく学校保健の関係者、即ち、学級担任を軸として、家庭での保健生活を含め、PTAの協力と保護者の支援によって、はじめて「よい習慣化」が達成されるものである。

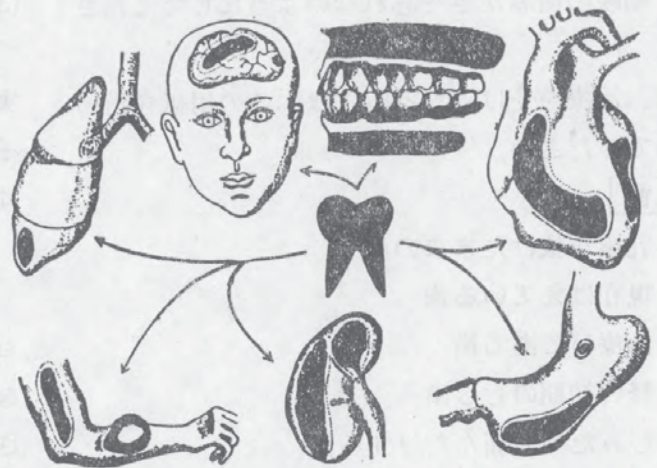
(日学歯常務理事 石川行男)

## ムシ歯は万病のもと

ムシ歯が進行して、歯の根に「うみ」をもったものや、歯槽膿漏で歯肉と歯の間に「うみ」をためていると、それが病巣になって、そこから出る細菌や細菌の毒素が血液やリンパ液にまじって全身をめぐる、これがもとで色々な病気をおこすことがあります。

「歯の健康」神奈川新聞社刊より転載

歯の病気の全身への影響



### ムシ歯からきたとみられる病気

病 名	症 例 数		
微熱	13	小児喘息	3
腎炎	9	心臓疾患	3
リウマチ熱	8	脳性小児麻痺	2
リウマチ性心臓疾患	5	肝臓萎縮	1
皮膚疾患	5	肝炎	1
腎臓炎	4	その他	26
癩癧	4		
		年令 1~15才	計 84

# 健康診断情報のふり分け

## 総合判定

### 1. 総合判定とは

昭和47年、保健体育審議会の答申に「…これらの検査の結果を活用して、内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科等の疾病異常の検診を行う必要がある。そのうえで学校医が、すべての検査、検診の結果を総合して、児童生徒の健康について適切な指導、助言をすることが望ましい。」と記さいされている。これがいわゆる総合判定の根拠であり、昭和48年の法令改正の折には、諸般の事情から、この内容は明示されなかった。したがって総合判定の趣旨は、保健体育審議会の答申に示されているとおりである。

スクリーニングとしての定期健康診断は、決して確定診断を意味するわけではない。定期健康診断で得られた各種の健康情報を総合して、次の段階で、どの道すじをとればよいかを、ふり分けするのが総合判定の趣旨と考えてよい。

### 2. これからの総合判定は

学校保健センター的事業の健康診断調査研究委員会が昭和50年に行ったアンケート調査の結果によると、総合判定は、約40%の学校で行われているにすぎない。実施校の少ないのは、法令に示されていないのも、理由の一つであろうが、学校医の具体的な

仕事としての認識が誤解されているのではないだろうか。他科の専門的診断結果を学校医が最終診断として処理しなければならない、と考えられているのではないだろうか。総合判定は、決して最終診断という意味ではなく、スクリーニングの結果を文通整理して、この子は精密検診にまわすべきか。また、問題なしとして教育活動に参加させた方がよい、などの選別をするに過ぎない。この意味では、事後措置の展開と密接な関連をもっているわけである。

答申には、学校医の役割として表現されているが、単に学校医ばかりでなく、学校歯科医、学校薬剤師、養護教諭、保健主事や学級担任が判定委員会を組織するのも一方法である。学校の健康状態を全体的に把握するには、PTAや児童生徒の代表(保健委員)が加わり、正しい認識を得るのもよいだろう。しかし、個人的な疾病にかかわる場合は、参加する関係者を限定するのが当然である。

要は、医学的事後措置および教育的事後措置の両面から、総合判定委員会を行い、児童生徒の健康の確保と増進に役立つ運営であればよいわけである。

昭和52年度 学校保健センター的事業  
児童生徒の定期健康診断 より

## \* 鍛えよ 心の健康 \*

最近、あっと驚くような青少年の自殺が報道され関係者の心を痛めている。昨年、警視庁の少年心理研究会が編集した「少年自殺防止10則」が関心を集めている。その10則とは、

1. 自殺サインを見おとすな
2. 子どもを孤独にするな
3. 死の教育をするな


4. 子どもの頭で考えよう
5. 家庭ではよく話しあう
6. 親は聞き役にまわれ
7. 夫婦は仲よくしよう
8. 子どもは、模倣で育つ
9. しつけは、ふだんから
10. 親自身の性格を見直そう

本書の希望者は、警視庁事務局 東京母の会へ

(310円)

**カッケ** (脚氣) / 肉体疲労時の  
ビタミンB<sub>1</sub>補給に  
**アリナミンA**<sup>®</sup>

☆筋肉痛・肩こり・腰痛・神経痛の緩和にも  
☆アリナミンA25ミリ錠のほかに5ミリ錠



学童の集団検尿には  
潜血検査も

**キッドステック**<sup>TM</sup>  
Kidex

**ヘマコンビステック**<sup>®</sup>  
Hema-Combitex

製造元: エームス事業部 販売元: 三共株式会社  
マイルス・三共株式会社

# 自殺の国際比較

青少年の自殺は、アメリカやイタリアより多く世界で三位、高齢者の自殺率の高いのも気にかかる。

性・年齢階級別自殺率(人口10万対)の国際比較

1973年

	日 本	ハンガリー	デンマーク	フィンランド	チェコスロバキア	オーストリア	スウェーデン	ドイツ連邦	フランス	アメリカ	イングランド・ウェールズ	イタリア
総 数												
総 数	17.3	36.9	23.8	23.5	22.4	22.1	20.8	20.8	15.5	12.0	7.8	5.7
5 ~ 14歳	0.6	1.1	0.1	0.5	1.2	0.6	0.4	0.7	0.3	0.4	0.1	0.3
15 ~ 24	16.5	15.7	9.0	21.4	17.2	12.1	15.0	14.2	7.7	10.6	4.4	2.6
25 ~ 34	18.0	31.8	20.3	27.6	20.9	18.8	20.5	19.2	12.1	14.9	7.2	4.0
35 ~ 44	17.4	40.2	33.7	33.7	28.6	26.3	29.6	25.0	16.6	16.4	10.2	5.6
45 ~ 54	18.5	55.2	42.6	37.4	32.9	35.7	32.2	31.1	23.8	19.5	12.0	7.7
55 ~ 64	28.0	62.0	47.4	40.0	33.0	40.3	34.7	35.8	30.5	20.3	13.3	11.8
65 ~ 74	48.8	76.2	44.3	29.3	43.0	40.0	28.6	36.8	35.1	19.8	14.6	15.8
75 ~	79.0	109.0	37.4	29.0	58.8	49.7	25.8	40.1	39.4	21.1	14.2	18.0
男												
総 数	20.1	53.2	29.2	37.6	33.7	31.6	29.5	27.4	22.6	17.7	9.4	8.1
5 ~ 14歳	0.8	1.9	0.2	0.5	1.9	1.1	0.3	1.0	0.5	0.6	0.1	0.4
15 ~ 24	19.9	24.8	12.1	33.9	27.5	18.7	20.3	20.9	11.0	17.0	5.7	3.4
25 ~ 34	22.4	48.7	27.1	44.8	32.0	29.0	30.7	26.6	17.1	21.9	9.8	5.7
35 ~ 44	22.9	64.4	44.1	51.5	46.0	39.1	43.4	34.9	25.1	21.8	12.7	8.0
45 ~ 54	21.7	82.7	50.3	61.6	52.2	52.0	45.1	40.9	35.4	26.9	13.6	10.7
55 ~ 64	33.6	92.5	54.4	65.3	51.1	63.5	46.7	48.7	45.3	30.5	16.3	17.2
65 ~ 74	53.5	106.0	50.6	55.3	64.2	62.7	41.2	51.2	55.9	34.5	18.8	24.8
75 ~	87.4	177.4	66.5	67.4	99.8	84.7	47.2	64.7	83.0	44.7	22.1	35.9
女												
総 数	14.7	21.5	18.5	10.3	11.6	13.6	12.1	14.7	8.7	6.5	6.2	3.4
5 ~ 14歳	0.3	0.3	-	0.5	0.5	0.2	0.4	0.3	0.1	0.2	0.1	0.2
15 ~ 24	13.1	6.1	5.7	8.2	6.3	5.2	9.5	7.1	4.3	4.3	3.0	1.7
25 ~ 34	13.7	14.8	13.1	9.5	9.6	8.3	9.7	11.0	6.7	8.1	4.6	2.2
35 ~ 44	11.8	17.3	23.4	15.7	11.6	13.3	15.4	14.2	7.7	11.3	7.7	3.2
45 ~ 54	15.7	30.4	35.0	16.1	15.2	23.3	19.3	23.3	12.5	12.6	10.5	5.0
55 ~ 64	23.3	36.2	40.8	20.6	17.2	23.7	23.1	27.8	17.6	11.2	10.7	7.0
65 ~ 74	44.9	53.2	39.1	12.5	27.2	24.8	17.9	27.0	19.4	8.5	11.5	8.9
75 ~	73.7	69.6	17.2	10.7	37.6	33.1	10.9	28.0	19.1	6.8	10.6	7.7
自殺率性比	136.7	247.4	157.8	365.0	290.5	232.4	243.8	186.4	259.8	272.3	151.6	238.2

資料: World Health Statistics Annual 1973-76 Vol.1

## 〈あ と が き〉

健康診断は、保健管理の中心であるとともに、保健教育の根底となるものである。と「健康診断のくふうと事後措置」のはじめに堀内フミ先生がのべておられる。堀内さんは、昭和4年以來、実に50年、この道ひとすじに情熱と執念を燃しつづけてこられた方である。いわば、50年の集積が、この短い文章に濃縮されているとみてよい。

前号は、役立つ学校保健安全計画を作るため、特色のある心楽しい計画づくりであった。本号は、定期健康診断の流れにそって、実践を支える保健関係者の主張をまとめたものである。心楽しいプランも実践活動のエネギーも共に学校保健に対する深い理解と知識が、その原動力ではあるまいか。ヘルスマンパワーの発揮は、その学校や地域、その子に即した生きたカルテの持主であってこそ、はじめてできるものとおもう。(いしい)

### 体力をつけ健康を保つ カワイのビタミンAD剤

## カワイ肝油ドロップ

## カワイカンエドロップM

1粒中 ビタミンA 2,000国際単位  
          ビタミンD<sub>2</sub> 200国際単位

1粒中 ビタミンA 2,000国際単位  
          ビタミンD<sub>2</sub> 200国際単位  
          リン酸水素カルシウム 65mg



河合製薬株式会社 東京都中野区新井2丁目51-8

### これからの教室、体育館などの学校清掃管理は——SCシステムで!



- 塗るだけでピカピカ!
- 滑らないので安全です
- 水性タイプなので安全、清潔です



### ペンギンワックス

推薦 日本学校保健会

カタログご希望の方は、SCS係宛お申し込み下さい。

本社 大阪市東成区東中本3-10-14(〒537) TEL 06(976)1451